

学校名 久喜市立鷺宮小学校
所在地 埼玉県久喜市葛梅113
電話 0480-58-1006

1 本校の概要

本校は、「笑顔あふれ 夢はぐくむ学校 ー困難な課題に立ち向かい、様々な人々と力を合わせて解決し、よりよい未来を創ろうと考え行動する子の育成ー」をスクールプランに掲げ、学校教育目標を「学ぶ子 やさしい子 元気な子」〈自ら考え行動する子 思いやりのある子 挑戦する子〉と定め、学級経営の充実と一人一人を大切にす

2 本校の実践

読書活動の取組

ア 日常的に行っている取組

- ・全校児童による朝読書
毎週1回15分間、朝読書の時間を設け、児童が読書に親しめる場づくりを行っている。
- ・学年学級文庫の設置
各学年の教室に本棚を設置し、学年の発達段階にあわせた本の配架を行っている。
- ・図書委員会を設置し、児童の自主的、自発的な運営を基本とし学校図書館運営を行っている。
- ・図書委員による新聞記事を読んだ感想の掲示を行った。
- ・学校図書館前には、国語の授業に出てくる作品の挿絵や作品を活用した掲示を適時行った。
- ・各学年の目標冊数を決め、各学期に読書賞として表彰を行った。

イ 読書週間での取組

- ・全国読書週間に連動させ、学校内でも読書週間を設けている。
- ・校長先生による「校長先生お勧めの本コーナー」を設置した。
- ・全児童・教職員がお勧めの本を記入した実を木に掲示する「読書の木」を掲示した。
- ・コロナ禍において計画していた図書委員による読みは中止とし、読書感想文コンクールにおける入選作品の放送、図書委員による読書啓発ポスタ

ーや放送を行った。

- ・読書週間にスタンプカードを配付し、本を4冊借りた児童には、図書館オリジナルのしおりをプレゼントした。

ウ 久喜市立鷺宮図書館との連携

- ・年間計画を立て、年間12回のブックトークを鷺宮図書館の方に来ていただき行った。
- ・総合的な学習の時間や国語の授業で活用したい本を団体貸出により借り、学習を深めることができた。

エ 学校ボランティア（図書ボランティア）活動

- ・年度初めに計画を話し合い、低学年へ向けての読み聞かせを中心に行ってもらった計画だったが、コロナ禍のため、中止とした。今後も適時、連絡を取り合い、実施を検討する。

オ ポプラ社電子書籍（Yomokka!）の活用

- ・ポプラ社の電子書籍を活用し、全児童のアカウントを作成し、電子書籍による読書活動を行えるようにした。

3 成果と今後の課題

新型コロナウイルス感染予防の観点から学校図書館での活動も制限されることもあったが、電子書籍を活用したり、配架整備を行ったりと、できることから行った。読書活動には即効性はないが、学力向上に有効であるということは様々な文献からも明らかであることから、これからも読書のよさを子供たちへ広める活動を行ってきたい。

